

### 歯みがき中の事故

歯みがきは、大切な生活習慣として良い形で身につけたいものです。でも歯みがき中の事故が、意外と多く起こっている事をご存じですか？

### どのくらい事故が起こっているの？

平成23年以降、歯ブラシによる受傷等により救急搬送された又は受診した5歳以下の事例は東京都だけで337件（うち入院した事例は61件）。

毎年、約40件ほどで推移しているようです。

- ・特に事故が多い年齢は、**1歳代**です。
- ・1歳から2歳児だけで約7割を占めています。
- ・受傷要因は「**転倒**」が最も多く、約6割。



# 歯ブラシをおこなう場所の安全性

## ◎歯みがきは保護者や先生の見守りの中で 床に座って！

- ・立っているより座った状態の方が転倒時の受傷リスクを軽減できます。

## ◎踏み台、ソファ、イスなど不安定な場所で 歯みがきをしない！

- ・洗面台に届かない場合、うがいをする時だけ踏み台を使用しましょう
- ・歯ブラシをおいてから踏み台を使うようにしましょう

## ◎歯みがき中は動き回らず、周りに注意！

- ・人や物にぶつかることにより事故が起きています

## ◎子どもの動線に物を置かない！

- ・電化製品のコードやクッションなどは、子どもが転倒する原因となりえます。



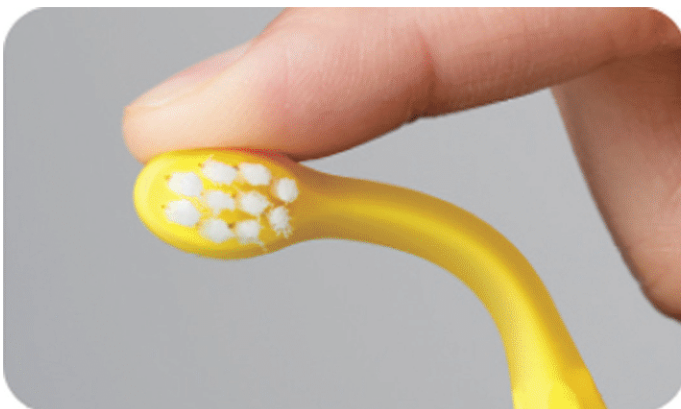
## 歯ブラシの安全性

### ◎事故の危険性の高い3歳前半までは、喉付き防止対策を施した歯ブラシを使いましょう！

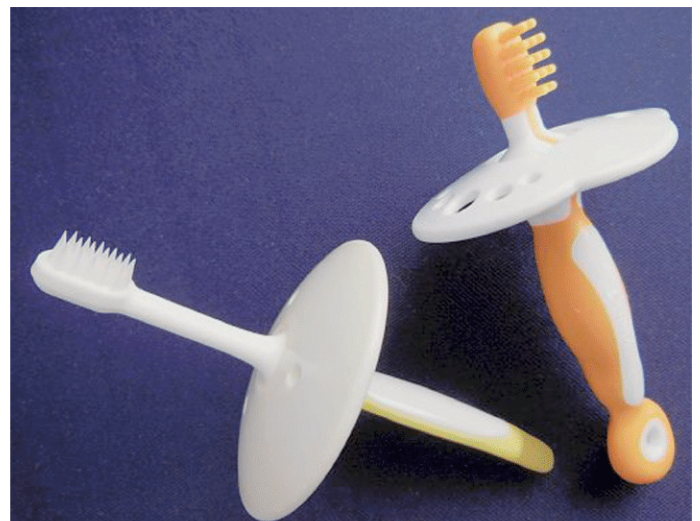
- ・乳幼児は、ちょっとしたすきに予期しない行動をします。
- ・保護者の見守りとともに、喉に突き刺さりにくい歯ブラシや、喉に入りにくい歯ブラシを使用するなどの対策を合わせていきましょう。

### ◎保護者が仕上げ磨きで使用する歯ブラシと使い分ける！

- ・使用する人、使用目的にあった歯ブラシを選択することが大切です。
- ・仕上げ用歯ブラシは子どもに持たせたり、子どもの手の届くところに置かないようにしましょう。



ハンドルがソフトな素材でネックが曲がる、安全性が考慮されたハブラシの一例。



# もし、歯みがき中に 事故が起こってしまったら!?

## ◎折れた歯ブラシが喉の奥に残っていないか、 また破片にも気をつけてください

- ・気が付かず、そのままにすれば、やがて炎症をおこして腫れが重症化し気道をふさぎ、窒息する恐れがあります。

## ◎落ち着いて近隣の歯科医院、 または口腔外科を受診しましょう

- ・口の中の出血は、唾液と混じり大量出血と  
思いあわててしまいます。  
落ち着いて、出血が喉にたまらないよう  
注意し受診しましょう。
- ・ぐったりしていたり意識がなかったら迷  
わず救急車を要請しましょう。



### 参考文献

～子供に対する歯ブラシの安全対策～ 平成28年度 東京都商品等安全対策協議会 報告書概要

東京都商品等安全対策協議会報告 ～子供に対する歯ブラシの安全対策～

『受傷リスクを低減する商品の改良、事故の危険性を伝える注意表記の強化、  
喉突き防止対策を盛り込んだ安全基準の強化』を提言 生活文化局消費生活安全課

乳幼児の歯みがき中の事故が多発しています! (一社) 浜松市歯科医師会

イラスト提供: LION(株) ※ (イラストに関し著作権は LION(株) が保有しています。無断使用禁止)

一般社団法人 静岡県歯科医師会

〒422-8006 静岡市駿河区曲金3-3-10  
TEL 054-283-2591 FAX 054-283-3590  
URL <https://www.s8020.or.jp>

静岡県健康福祉部・静岡県歯科医師会

早分かり保育所(園)・幼稚園歯科マニュアル  
2019年3月